

## 議会報告会・意見交換会アンケートに対する返答

※ 議会報告会・意見交換会にてアンケートの記述部分に関してお答え申し上げます。無記名、順不同です。書いてくださったそのままの文面を記載しております。

Q1 問6 内容説明が不明確な点が多かった。 視察した内容報告で、邑楽町の課題、視察先の課題→対応結果(現状)を明確にして説明資料が来ていればよかったが、入り乱れている感があった(説明会の感想)今後の邑楽町の対応を具体的にすることを期待しています。PDCAを受けて報告をしてください。

A 内容説明がわかりずらかったことに対しお詫び申し上げます。「入り乱れている感があった」とおっしゃるのは、やはり手元に資料が届いていないということに原因があるように感じます。今後は理解し易い方法をとっていきたいと思います。

Q2 初めて参加させていただきました。知人からの紹介でしたが、もっと若い層の人にも参加してもらいたいと思いました。議会があることをなかなか知ることができないので、もっと皆に知ってもらえたら良いのではと思いました。オーガニック給食について進めていただきたく、今回議会に興味を持ち参加させて頂きました。ありがとうございました。

A 確かに若い方たちの参加が少ないと感じます。夕食の時間帯では子育て中の方の参加は期待できない。しかし日中では仕事があり更に不可能と感じます。前回、今回の開催時間のアンケートの結果では、平日の夕方という希望者が多かったこともありこの時間に設定になりました。今後は発想を変え昼間に行ったり、土日に変えてみたり試行錯誤が必要かと感じています。

Q3 説明が長すぎるので、意見交換の時間が短すぎる。

A 4つの委員会からの説明ですと10分ずつでもそれだけで40分かかってしまいました、今度は常任委員会2か所だけで行ったり委員会ごとで行ってみたいと思います。意見交換の時間が取れるように工夫してみます。

Q4 問7 全体の時間はちょうど良い。意見交換会の時間を増やした方がいい。 議員報酬を上げた方が良い。

A 6時半に始まり8時までという予定でした。説明に時間がかかりすぎ意見交換会の時間が少なくなってしまったのも事実でございます。議員報酬については、今後、議会の中で議論を重ね、町長に要望し、町の特別職報酬等審議会で審議をしていただくという流れになります。

Q5 もう少し短く発表できるできないでしょうか。

A そのことについて工夫させていただきます。

Q6 誰でも議会に参加できる環境がほしいです。ユーチューブで見られることは参加して良かったです。

A 本議会は、YouTube 配信しております。ライブでの配信ですので、議場に来られない方、時間が合わない方もいつでも見られる YouTube 配信をご覧くださいませようお願いいたします。

Q7 委員会視察の研修報告・説明内容が不理解。事務局(担当職員)作成文章の棒読みのよう？

A 担当職員が作ったものではないです。それぞれの常任委員会で委員の意見をまとめ作成したものです。

Q8 毎年開催したほうがいい。急な質問ですから、質問に対する答えが難しいでしょう。

A 毎年最低でも1回は開催するということが議会基本条例に織り込んでありますので、今後も行っていきます。

Q9 問4 個人的に支援している議員からのお誘い 本報告会に初めて出席いたしました。各委員会の委員長による報告・説明の不手際(読み間違い等)が随所に見受けられたのが残念。自ら開設・運営している会がこの様では不安です。猛省を促したい！リハーサルをしているのか？

A リハーサルはしております。発表者とモニター画面の操作者が説明しているところとぴったり合うように等気を付けたつもりですが、報告・説明の不手際に対してはもっと理解できるように工夫していきたいと思っております。

Q10 各議員は、邑楽町の為に、何がしたいか？時ある毎に町民に伝えて欲しい。議員もPRが必要です。

A 邑楽町のために何がしたいか？ということに関しては、年4回ある定例議会の一般質問で行政側に訴えております。邑楽町議会は、一般質問者が多く毎回9人から10人もの議員が訴えます。YouTube配信をしていますので、ぜひご覧になっていただきたい。また、一般質問だけでなく、個人個人の活動もしていますのでSNSや議会報告の書面等を出している議員もおりますので見ていただけますようお願いいたします。

Q11 1回の報告会でなく、数回に分けて区民の声を十分聞く姿勢が大切！

A その通りでございます。議員たちの話の中で各地区ごとに意見交換会を開催したいという意見が出ています。今後は開催に向け努力していきたいと思っております。

Q12 初めての参加で報告内容がよく分からなかった。年度毎に研修される場所、内容について変化しているのでしょうか？

A 今回の報告内容は、「研修視察で学んだこと・邑楽町で実現可能なことの提言」に焦点を絞り、先進地域の施策で邑楽町に何が取り入れられるか。ということ報告内容にいたしました。4委員会からの報告でしたので、テーマが多く分散しているという感覚でとらえられるのは当然です。次回は、せめて2委員会や1委員会からの報告で、より町民の方のニーズをとらえた方向性を見出したいと思っております。

Q13 比較対象の市が違うのでは。質疑応答になっていないのでは。意味がないのではと思うのは私だけでしょうか。おつかれさまでした。

A 比較対象の市が違うのではということに関しては、先進地域ということと関東圏ということで視察地の選定と折衝にあたりました。質疑応答の返答がかみ合っていないということに対しては、今後研鑽に努めてまいります。

Q14 町民、区民の意見、要望等どのように日常の状況を把握しているのか。

A 直接お会いして要望をお聞きすることはよくあります。また、電話やメール等でご意見を聞かせてくださる方もいます。

立ち話の中から要望を言ってくださる方もいらっしゃいます。議員は14人いますので「こんな意見がある」「こんなことで困っている」と気楽に話していただけますようお願いいたします。

Q15 意見交換する時間が短すぎる。

A 意見交換の時間が短すぎました。それは、反省しております。今度は「意見交換会」ということだけで、テーマを決め行うのもいいのではないかと感じています。

Q16 報告内容を資料として事前に配布して欲しかった。内容については出来るだけ数字やグラフで表現して欲しい。

A 事前配布の資料がほしいというご意見しっかり受け止めていきます。内容がわかりづらいということでしたので数字やグラフの活用もし、もっと解りやすい報告を工夫していきます。

Q17 町民の声をもっときいて欲しい。

A 町民の声をもっと聞く場をもうけたいと感じております。

Q18 外国人が1,000人以上になっています。邑楽町にも国際交流協会を作って頂きたい。外国人との共生社会をよくしていく為です。

A 邑楽町・大泉町・伊勢崎市とたくさんの外国人がお住まいです。言葉の違い、文化の違いがありますがやはりこの現代を同じ空気をすう人間です。もっともっと交流し、お互いの理解を深め民間外交になるような街にしたいと思っています。邑楽町の国際交流会はあるのですが段々と細くなってしまったようです。国際交流会を主催でやっておられた方も高齢になり最近は集まっていないとのことでした。個人のお付き合いはしていてもみんなというのがないのでいいアイデアがあったら教えていただきたい。

Q19 ペーパーレス化のため紙資料を減らすことは理解できますが、メモを取るため机を用意していただきたい。

A 机もないのにメモをお願いして申し訳ありませんでした。今度は机やバインダー等を検討していきます。

Q20 報告会の中で質問しました。時間が足りない。工夫を！

A 3分間で質疑応答をとというのは確かに時間が足りないと思いますが、なるべくたくさんの方に質問をしていただきたく制限時間を設けてみました。次回は質問時間と回答時間を検討していきたいと思います。

Q21 説明を簡単にしてください。

A 説明は次回短くするか、委員会の数を減らすかの検討をしたいと思います。

Q22 もっと分かりやすく説明してほしい。

A 工夫をし解りやすい説明報告になるよう努力いたします。

Q23 報告会は休日昼間にしてほしい。夜間は危険である。報告時間が長く、意見要望時間が短い。

A 「報告時間が長く意見要望時間が短い」というご意見がたくさんありました。検討していきます。  
また、休日昼間にしてほしいということについても検討してまいります。

Q24 毎回アンケートの実施がありますが、問7、8、9の集計が生かされていますか。参加者が少ない原因の追求をすべきだ。質問者と回答者がかみあわない。明確な返答がない。(議員の能力に不満です)

A 前回のアンケートで要望の多い日時に設定させていただきました。今回の参加者は75名でアンケートに記入くださった方が61名でした。

質問と回答については今後の課題といたし研鑽に努めます。

Q25 議会報告会は行政に対しての要望を出す会ですか？議員のなり手が居ないのは報酬だけの問題か？皆さんは議員になっているのだから、それぞれにお考えが有るのでは。1人1人の考えをお伺いしたかった。

A 議員のなりての少ない要因として報酬の低さが挙げられていて、それは、全国的にいられています。

議員一人一人の意見を聴きたいということについては、その様な場を設定できるよう検討いたします。

Q26 意見、要望の時間が短すぎる。30分→1時間ぐらいしてほしい。

A 今後検討させていただきます。

Q27 初めて参加させて頂きました。正直色々な意見や要望がありましたが、町民の方、ヤジなど怖すぎました。議員の皆さん頑張られていて本当にすごいなと思います。私も町民として、議会のこと、色々なことにもっと関心を持ち、勉強をしていきたいと思います。議員報酬については生活が議員さんだけでできるくらいに上げるべきだと思いました。不登校児増えています。我が子も一時期そうでした。色々な子(多様性)を大事にするためにもフリースクール(学校出席あつかいになる)を増やしてほしいです。子育て福祉の町としてぜひ売り出してください。=オーガニック給食やオーガニックビレッジなども子育てしやすくなる町、子育てしたくなる町になると思います。今日は本当にありがとうございました。

A 前向きなご意見ありがとうございました。不登校の児童が増えているがフリースクールは民間の施設であるため、議会としての返答は控えさせていただきます。邑楽町では、学校にいけない子を邑楽町適応指導教室で受け入れています。これは登校していることになります。

Q28 議員さんの公約に対する報告会を実施してほしい。

A 各自の政治活動に任せていますので個人の報告会で聴いていただきたいです。

Q29 子育て世代に選ばれる町を目指す、町の課題としているのであれば、子どもたちの“健康“に対して考えて見直して頂きたいです。給食のオーガニック化、食育、知識を深めることが必要だと思います。健康リテラシーUPが、健康長寿にもつながります。子どもの黙食は今すぐやめて頂き、楽しい給食をお願いします。

A 給食のオーガニック化は農業者と話し合いを持ち、一歩を踏み出したところです。町民の皆様の協力が必要です。消費者が望めばおのずとニーズとして広がり農業を営んでいる方たちも賛同者が出てきてくださるのかと思っています。

学校では、インフルエンザやコロナの感染状況により、なるべく静かに食事をするよう指導はしているとのこと。以前のコロナ禍の時のような黙食は、やっていないとのことでした。(学校教育課に確認)